

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 児童発達支援・保育所等訪問支援 スマイル今里店

公表日 2026年 2月 15日

利用児童数 35人 (家庭数 29)

回収数 27家庭(同一世帯あり)

| | チェック項目 | 回答割合 | | | | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|----------------------|---|------|---------------|-----|-------|--|---|
| | | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | | |
| 環境・ 体制 整備 | 1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。 | 81% | 0% | 4% | 15% | ・手洗い・体操・食事の流れが定着して いて、子どもも覚えやすい。 ・事業所は手狭に感じるが、公園へ連れて 行ってくださるのでとても有り難いです。 ・普段の人数がわからないので適切かわか らない。 | ・室内環境については、活動内容や利用人数 に応じた工夫を行うとともに、公園等の屋外 活動も取り入れながら、お子様が十分に身体 を動かせる環境づくりを行っております。今 後は、日々の利用人数や活動の工夫につい て、保護者にも分かりやすく伝えていきま す。 |
| | 2 職員の配置数は適切であると思いますか。 | 82% | 0% | 0% | 18% | ・普段の人数がわからないため、適切かわか らない。 | ・職員配置については基準を満たした体制で 支援を行っているが、その点が保護者様に十 分伝わっていなかったため、今後は職員体制 についても丁寧な説明を行い、安心して利用 していただけるよう努めます。 |
| | 3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思 いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や 情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。 | 89% | 4% | 0% | 7% | | ・環境の構造化や情報提示は継続しつつ、必 要に応じてお子様の特性に合わせた掲示物や 動線の改善を行っていきます。 |
| | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。 また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。 | 89% | 11% | 0% | 0% | ・壁も可愛い色で塗られていて心が元気にな るような配色。 ・過去に子どもがスマイルのおい苦手と 言っていたことが気になります。 | ・臭いへのご指摘は夏に水遊びを行っていた 際、玄関でプールを保管したことによる原因 と考えております。その後保管方法や定期清 掃の仕方などを見直し、より快適に過ごせる 環境整備に努めました。現在はにおいが気にな るといった声は聞かれていないです。 |
| 適切 な支 援の 提供 | 5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援 が受けられていると思いますか。 | 100% | 0% | 0% | 0% | ・苦手分野と本人が楽しい気持ちになる物を 合わせて考えてくれる。どんだん自信がつい ているように感じます。 | ・専門性のある支援を今後も継続し、苦手さ への支援と「楽しい・できた」を組み合わせ た成功体験が積み重なるよう、個々に合わせ た課題設定と振り返りを丁寧に行います。 |
| | 6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と 合っていると思いますか。 | 89% | 0% | 4% | 7% | | ・事業所で公表している支援プログラムと 日々の支援内容とのつながりについて、今後 は具体的な活動例を交えて説明することで、 理解を深めてもらえるよう工夫します。 |
| | 7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分 析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思 いますか。 | 100% | 0% | 0% | 0% | | ・今後も、本人・保護者様のニーズと課題を 整理したうえで計画を作成し、作成時の意図 や見通しを分かりやすく共有します。計画の 更新時も、変更点と理由を丁寧にお伝えしま す。 |
| | 8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提 供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支 援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体 的な支援内容が設定されていると思いますか。 | 92% | 4% | 0% | 4% | | ・児童発達支援ガイドラインに基づいた計画 作成を行っているが、その内容が十分伝わる よう、支援計画の説明時に項目の意味や目的 を丁寧に伝えます。 |
| | 9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。 | 92% | 0% | 0% | 8% | | ・支援内容と計画の関連が見えやすいよう、 実施した支援の要点（できたこと・課題・次 の手立て）を記録・共有します。わからない が生じにくいよう、面談等で説明機会を確保 します。 |
| | 10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いま すか。 | 92% | 4% | 0% | 4% | ・クッキングやおでかけが、刺激があって子 どもも喜んでいる。 | ・クッキングや外出活動など、お子様が楽し みながら経験を広げられる活動を継続する とともに、活動が固定化しないよう引き続き工 夫を重ねていきます。 |
| | 11 保育所や認定子ども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他の子ども と活動する機会がありますか。 | 66% | 11% | 4% | 19% | ・幼稚園からの連絡や出来事をしっかり伝え てくれます。 | ・自店舗で地域の子どもたちとの交流の場は 設けられていない。ただグループ全体では、 今年度本社で地域の子どもたちを招待しての イベントを行いました。 ・地域や他児との交流については、個々のこ どもの状況に配慮しながら実施している。今 後も保育所等との連携を大切に、その内容 を保護者様へ共有していきます。 |
| | 12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等につ いて丁寧な説明がありましたか。 | 96% | 4% | 0% | 0% | | ・入所時説明の分かりやすさを維持しつつ、 後から確認できる資料を整備し、疑問が残っ た場合にいつでも確認できる体制を明確にし ます。 |
| | 13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。 | 96% | 0% | 0% | 4% | | ・計画説明は継続し、質問しやすい雰囲気づ くりと、要点の再説明（面談・連絡ツール） を行います。わからないが残る場合は個別に 説明機会を設けます。 |

| | | | | | | | |
|----------|-----|--|----------------------|-----|----|-----|---|
| 保護者への説明等 | 14 | 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。 | 96% | 4% | 0% | 0% | ・実施内容を継続しつつ、参加方法や開催情報が届きやすいよう周知導線(配布物・連絡ツール・掲示)を整理します。ご家庭のニーズに応じた情報提供を強化します。 |
| | 15 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。 | 92% | 4% | 4% | 0% | ・日常的な情報共有や面談・個別相談を行っているが、今後は機会や内容についても分かりやすく伝え、保護者様との共通理解をさらに深めていきます。 |
| | 16 | 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。 | 92% | 4% | 0% | 4% | ・面談・助言は継続し、実施の機会や相談方法(予約方法、相談できる内容)を分かりやすく周知します。助言はより具体的(家庭での手立て・見直し)にお伝えします。 |
| | 17 | 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。 | 96% | 0% | 0% | 4% | ・日常的な情報共有や面談は継続しつつ、「いつ・何を・どう相談できるか」を明確にして、機会と内容が伝わりやすい発信を行います。保護者の方との共通理解をさらに深めます。 |
| | 18 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。 | 78% | 4% | 4% | 14% | ・小1のお兄ちゃんが去年まで行かせてもらっていて、時々イベントでお友達や先生と会える姿、照れてる姿に嬉しく思います！私たち親も楽しみです！ ・今年度は特に保護者様同士の交流の場や、他店舗と合同でのセミナーの実施など保護者様やきょうだい向けのイベントの場を設けました。 ・保護者様同士やきょうだい同士の交流の機会について、今後も行事等を通じて継続するとともに、取り組み内容をより分かりやすく周知していきます。 |
| | 19 | こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。 | 85% | 0% | 0% | 15% | ・相談などがあった際には、連絡アプリを使ってすぐに対応するように努めています。その後、実際に来所しての個別相談や、毎月一度行っている子育てセミナーの案内を行い、個々に合わせた迅速かつ適切な対応を心がけております。 |
| | 20 | こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。 | 100% | 0% | 0% | 0% | ・今後もお子様の特性に応じた伝達方法(視覚支援等)を適切に選択していきます。保護者様への説明も、必要に応じて補足いたします。 |
| | 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。 | 85% | 4% | 0% | 11% | ・通信やホームページ等での情報発信について、更新頻度や内容を見直し、活動内容や連絡体制が伝わりやすい発信を心がけます。 |
| 非常時等の対応 | 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。 | 96% | 0% | 0% | 4% | ・現行の管理を継続しつつ、取扱いルール(保管・閲覧・持ち出し等)を職員内で定期点検します。保護者の方にも安心につながるよう、要点を適切に周知します。 |
| | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。 | 85% | 4% | 0% | 11% | ・入所時にマニュアルは説明されたが、訓練してるかは聞いたことがない。 ・各種マニュアルの策定は行っており、毎月お子様と一緒に訓練などを行っているが、保護者様への周知が足りていなかったと考えます。今後は毎月のイベントとして取り入れたり、ホームページなどで発信も引き続き行っていきます。 |
| | 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。 | 74% | 4% | 0% | 22% | ・定期的な訓練は行っているが、保護者様への発信が足りていないと考えます。連絡帳やブログなどで発信していきます。 |
| | 25 | 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。 | 92% | 4% | 0% | 4% | ・安全確保の取組は継続し、計画の要点(見守り・環境・緊急時対応)を分かりやすく周知します。支援場面の安全配慮が伝わる発信も行います。 |
| | 26 | 事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。 | 85% | 0% | 0% | 15% | ・事故等が発生した際には速やかな連絡を行っているが、対応の流れについて改めて説明し、より安心していただけるよう努めます。 |
| | 満足度 | 27 | こどもは安心感をもって通所していますか。 | 96% | 0% | 0% | 4% |
| 28 | | こどもは通所を楽しみにしていますか。 | 96% | 0% | 0% | 4% | ・話さないのではっきりした気持ちはわかりませんが、楽しんでいると感じます。 ・親身に寄り添ってくださりありがとうございます。 ・何日が休みだと自分から「スマイル？」と聞いてきます。 ・楽しみにしている様子が伝わるエピソードは丁寧に共有しつつ、本人の楽しみポイントが分かりやすくなるよう記録・フィードバックを工夫します。保護者の方の安心感につながる関わりも継続します。 |
| 29 | | 事業所の支援に満足していますか。 | 100% | 0% | 0% | 0% | ・満足度を維持できるよう、支援の質を継続改善します。あわせて、情報発信の分かりやすさ、訓練実施の周知、保護者様・きょうだい向け機会の案内など「伝わり方」の改善にも継続して取り組みます。 |